令和5年度社会教育主事講習計画(申請中)

東北大学教育学部では例年、文部科学省からの委託事業として、社会教育主事講習を、宮城・福島・山形の三県の関係者等を対象に開催しております。 令和5年度の講習計画は掲載の通りです。

各県の指定場所

問い合わせ先、申し込みの窓口は、本講習の実施委員会を構成している宮城県、福島県、山形県、及び仙台市の本講習担当部局となります。

福島県 https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/touhokudaigakusyakaikyouikusyuji.html

宮城県 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syougaku/r4shakaikyouikuippan.html

仙台市 http://www.city.sendai.jp/shogaigakushu/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/joho/otonamuke/syakaikyouikusyuzikousyu.html

山形県 山形教育局生涯教育・学習振興課 担当者まで

1 委託事業の計画等

(1) 講習の期間及び実施場所:

①6月13日(火)~16日(金)

②6月26日(月)~6月30日(金) 東北自治総合研修センター、宮城県図書館【合宿による講習】 東北大学構内

③7月 6日(木)~11日(火) ④7月24日 (月) ~25日 (火) 東北大学構内 ⑤8月 3日(木)~8日(火) 東北大学構内

⑥7月 3日(月)~5日(水)、7月27日(木)~28日(金)、7月31日(月)~8月2日(水)

サテライトで行う講習及び演習(各教育事務所内 他) ⑦7月12日(水)~7月21日(金)、26日(水) (各講師の計画によるグループワークとする)

(2) 受講者定員及び選考方法: ①受講者定員 80名

②選考方法 各県及び仙台市の教育委員会及び東北大学の審査を経て、受講者を決定する。

(3) 講習を行う科目名、単位数、講義内容・テーマ、教育方法、配当時間数及び担当講師予定者の職氏名は下記のとおりである。

「単位認定方法」は、レポート、口述等により行う。

科目名	単位数	講義内容・テーマ	教育方法	配当 時間数	担当講師予定者の職氏名	備考
		人間形成史 社会教育の基本的性格ほか			東北大学大学院教育学研究科 教 授 八 鍬 友 広 " 准教授 石井山 竜 平特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク	主任講師
生涯学習概論	2	社会教育をめぐる国際的視点ほか 社会教育の学習論 おとなの学びと社会教育 社会教育と生涯学習 社会教育関連施策の動向	講義	32	事務局長 高 橋 由 和 東北大学大学院教育学研究科 准教授 松 本 大 放送大学宮城学習セクー 所 長 高 橋 満 青山学院大学 教 授 梨 本 雄太郎 福島大学 特任教授 天 野 和 彦 文部科学省地域学習推進課 担当者 担当者	副主任講師
生涯学習支援論	2	生涯スポーツ論 東日本大震災と社会教育 生涯学習支援の方法 体で学ぶということ これからの防災学習 子ども・若者と社会教育 東日本大震災と学校・地域の連携・協働 地域福祉の計画化と社会教育 「生涯学」の新展開 レクリエーション活動の理論と方法 学校・家庭・地域の連携と社会教育 子ども・若者支援のNPO活動と社会教育	講義	40	東北大学大学院教育学研究科 教 授 甲 斐 健 人 平 維教授 石井山 常教授 松 本 大 輔 維教授 松 谷 洋 輔 建教授 佐 藤 翔 輔 己 放送大学福島学習セケー 東北福祉大学総合マネジメント学部	(前掲)
社会教育経営論	2	地域生涯学習計画の課題と展望ほか 社会教育調査の技法 社会教育の内容編成 引きこもり支援の実際 自治を育む学びと協働 地方自治と社会教育 社会教育事業計画 公民館の実際	講義	34	東北大学大学院教育学研究科 推教授 石井山 竜 平 推教授 松 本 大 東京大学 名誉教授 佐 藤 一 子 一般社団法人パースペースつなぎ 代表理事 中 村 みちよ 社会教育・生涯学習研究所 頁 細 山 俊 男 阿智村保健師 自治体問題研究所 主任研究員 池 上 洋 通 一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣 瀬 隆 人 白石市斎川公民館 担当者 白石市まちづくり推進課 担当者	(前掲)
社会教育演習	2	社会教育調査と分析の技法	演習	78	東北大学大学院教育学研究科 准教授 石井山 竜 平 // 准教授 松 本 大	(前掲) (前掲)

- (4) 受講者の参集日時及び場所:6月26日(月)12時30分 東北自治総合研修センター 講堂
- 2 受講者の受講に要する経費(受講料は徴収しない。)

①27,880 円 (予定) ②31,080 円 (予定)

東北自治総合研修センター寄宿舎利用負担金

【①東北各県地方公共団体の職員・東北各県地方独立行政法人の職員・入居機関の役員及び職員:1 泊5,470 円×4 泊=21,880 円】

【②上記以外の者: 1 泊6,270 円×4 泊=25,080 円】

冊子印刷代

【研究集録(4,100 円)、講習記録(1,900 円)】

3 事業実施連絡先

東北大学教育学部教務係 電話 022-795-6105 FAX 022-795-6110 Email sed-kyomu@grp.tohoku.ac.jp